



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月7日

上場会社名 井関農機株式会社

上場取引所 東

コード番号 6310 URL <http://www.iseki.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木村 典之

問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 高橋 一真

TEL 03-5604-7671

四半期報告書提出予定日 平成26年2月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	126,543	7.3	5,911	7.5	7,052	29.0	5,000	28.7
25年3月期第3四半期	117,884	8.1	5,501	44.7	5,468	59.2	3,884	78.1

(注)包括利益 26年3月期第3四半期 6,289百万円 (68.9%) 25年3月期第3四半期 3,724百万円 (32.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	21.77	—
25年3月期第3四半期	16.90	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	197,053	68,524	33.9	291.19
25年3月期	179,028	62,927	34.3	266.94

(参考)自己資本 26年3月期第3四半期 66,895百万円 25年3月期 61,329百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	3.00	3.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	4.00	4.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	170,000	9.2	6,700	30.2	7,600	40.4	5,500	38.2	23.94

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	229,849,936 株	25年3月期	229,849,936 株
26年3月期3Q	115,104 株	25年3月期	101,954 株
26年3月期3Q	229,742,793 株	25年3月期3Q	229,757,238 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、海外景気下振れリスクなどが懸念されるものの、株価の回復や円安基調が定着しつつあることなどから、今後も回復基調が続くことが期待されます。一方、世界経済においては、米国の量的金融緩和策縮小への動きや、欧州地域での財政不安定、中国や他の新興国での先行きなど、不透明な要素があり、本格的な回復には今しばらく時間を要するものと思われま

す。このような状況の中、当社グループは、国内においては新機種の投入や顧客対応の充実を図り、販売量の拡大に努めました。また、海外においては北米向けOEM商品に新機種を投入するなど拡販に努めた結果、当社グループの連結経営成績は以下のとおりとなりました。

当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比86億5千9百万円増加し1,265億4千3百万円(7.3%増加)となりました。国内売上高は、前年同期比56億1千3百万円増加し1,080億3千万円(5.5%増加)となりました。海外売上高は、前年同期比30億4千5百万円増加し185億1千2百万円(19.7%増加)となりました。営業利益は、開発費や設備費などの固定費の増加があったものの増収及び円高修正の収益改善効果などにより、前年同期比4億1千万円増加し59億1千1百万円(7.5%増加)となりました。経常利益は、為替差益の計上等により前年同期比15億8千4百万円増加し70億5千2百万円(29.0%増加)となりました。四半期純利益は、前年同期比11億1千6百万円増加し50億円(28.7%増加)となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①農業関連事業

国内においては、経営所得安定対策の定着等による農家所得の改善や、農業関連予算の増額に加え、平成26年4月からの消費税率引き上げに備えた駆け込み需要等を背景とした旺盛な需要により、農機製品、作業機の売上高が増加しております。海外においては、北米向けの新機種投入が寄与し、売上高が増加しました。

商品別の売上状況につきましては、次のとおりであります。

[国内]

整地用機械(トラクタ、耕うん機など)は255億8千5百万円(前年同期比10.5%増加)、栽培用機械(田植機、野菜移植機)は90億2千4百万円(前年同期比3.0%減少)、収穫調製用機械(コンバインなど)は196億4千9百万円(前年同期比3.4%増加)、作業機・補修用部品は273億2千4百万円(前年同期比11.3%増加)、その他農業関連(施設工事など)は264億1千2百万円(前年同期比0.4%増加)となりました。

[海外]

整地用機械(トラクタなど)は116億1千8百万円(前年同期比38.3%増加)、栽培用機械(田植機など)は48億5千1百万円(前年同期比5.3%増加)、収穫調製用機械(コンバインなど)は8億2百万円(前年同期比22.1%減少)、作業機・補修用部品は9億1千2百万円(前年同期比6.2%増加)、その他農業関連は3億2千8百万円(前年同期比42.3%減少)となりました。

この結果、セグメント売上高は1,265億9百万円(前年同期比7.4%増加)となりました。

②その他事業

その他事業は、コンピュータソフトの開発・販売・運用をおこなっております。セグメント売上高は3千4百万円(前年同期比66.9%減少)となりました。

なお、その他事業をおこなっていましたがシステム機器株式会社(連結子会社)を平成25年9月26日付で清算終了しております。

(2) 連結財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ180億2千5百万円増加し1,970億5千3百万円となりました。主に、現金及び預金の増加36億6千2百万円、受取手形及び売掛金の増加77億2千3百万円、たな卸資産の増加11億7千2百万円によるものであります。負債の部では、前連結会計年度末に比べ124億2千8百万円増加し1,285億2千9百万円となりました。主に、支払手形及び買掛金の増加18億9千5百万円、短期借入金及び長期借入金の増加112億4千万円によるものであります。純資産の部では、前連結会計年度末に比べ55億9千6百万円増加し685億2千4百万円となりました。主に、四半期純利益50億円の計上により利益剰余金が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間は、増収や円高修正の効果等による粗利益の増加が販管費の増加を上回り、営業利益は前年同期に比べ増加となりました。また、円高修正による為替差益を計上し、経常利益は大幅に増加しております。

今後について、国内においては、消費税率引き上げ前の駆け込み需要を背景に、一層の拡販に取り組んでまいります。海外においても、北米市場向け、欧州市場向け、中国市場向けに新商品を開発し投入することによって、拡販に取り組んでまいります。

通期の連結業績予想については、国内の好調な販売を背景とした業績動向等をふまえ修正いたしました。詳細は、本日(平成26年2月7日)公表いたしました「平成26年3月期通期連結業績予想の修正および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項**(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動**

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,285	12,947
受取手形及び売掛金	30,455	38,179
有価証券	19	—
商品及び製品	37,242	37,955
仕掛品	3,344	4,194
原材料及び貯蔵品	2,090	1,700
その他	3,977	4,104
貸倒引当金	△51	△86
流動資産合計	86,365	98,995
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	14,991	15,545
土地	50,471	50,702
その他(純額)	16,381	19,128
有形固定資産合計	81,844	85,376
無形固定資産	965	951
投資その他の資産		
投資有価証券	6,539	7,784
その他	3,692	4,235
貸倒引当金	△380	△290
投資その他の資産合計	9,852	11,729
固定資産合計	92,662	98,057
資産合計	179,028	197,053

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	42,609	44,504
短期借入金	15,199	28,122
1年内償還予定の社債	100	—
1年内返済予定の長期借入金	5,984	6,371
未払法人税等	1,108	1,190
賞与引当金	303	1,160
その他	11,297	9,200
流動負債合計	76,602	90,550
固定負債		
長期借入金	20,382	18,313
再評価に係る繰延税金負債	6,644	6,644
退職給付引当金	5,453	5,244
役員退職慰労引当金	125	124
資産除去債務	262	256
その他	6,629	7,396
固定負債合計	39,498	37,979
負債合計	116,101	128,529
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,344	23,344
資本剰余金	13,454	13,454
利益剰余金	11,522	15,819
自己株式	△25	△29
株主資本合計	48,296	52,588
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	928	1,675
土地再評価差額金	11,816	11,831
為替換算調整勘定	288	800
その他の包括利益累計額合計	13,033	14,307
少数株主持分	1,598	1,628
純資産合計	62,927	68,524
負債純資産合計	179,028	197,053

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	117,884	126,543
売上原価	80,687	87,989
売上総利益	37,197	38,553
販売費及び一般管理費	31,695	32,641
営業利益	5,501	5,911
営業外収益		
受取利息	114	134
受取配当金	133	130
為替差益	151	1,061
その他	480	790
営業外収益合計	879	2,116
営業外費用		
支払利息	546	563
その他	365	411
営業外費用合計	911	975
経常利益	5,468	7,052
特別利益		
固定資産売却益	10	23
受取補償金	182	37
投資有価証券売却益	1	32
特別利益合計	194	92
特別損失		
固定資産除売却損	111	158
災害による損失	90	—
製品リコール対策費用	36	9
その他	1	1
特別損失合計	240	169
税金等調整前四半期純利益	5,421	6,976
法人税、住民税及び事業税	1,435	2,013
法人税等調整額	74	△60
法人税等合計	1,510	1,952
少数株主損益調整前四半期純利益	3,911	5,023
少数株主利益	27	23
四半期純利益	3,884	5,000

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,911	5,023
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△189	743
繰延ヘッジ損益	△3	—
為替換算調整勘定	4	498
持分法適用会社に対する持分相当額	0	23
その他の包括利益合計	△187	1,265
四半期包括利益	3,724	6,289
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,697	6,260
少数株主に係る四半期包括利益	26	29

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	農業関連	その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高					
外部顧客への売上高	117,780	104	117,884	—	117,884
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	100	100	△100	—
計	117,780	204	117,984	△100	117,884
セグメント利益	3,882	1	3,884	—	3,884

(注) 1 調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の四半期純利益と調整をおこなっております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	農業関連	その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高					
外部顧客への売上高	126,509	34	126,543	—	126,543
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	30	30	△30	—
計	126,509	64	126,574	△30	126,543
セグメント利益又は損失(△)	5,066	△66	5,000	—	5,000

(注) 1 調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の四半期純利益と調整をおこなっております。

3 その他事業のシステム機器株式会社は、平成25年9月26日付で清算終了しております。